

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こぼんはうすさくら 筑後大川教室（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	8 年 1 月 5 日		～ 8 年 1 月 31 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	8 年 1 月 5 日		～ 8 年 1 月 31 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	R8.年 2月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	プログラムの強化	運動プログラムをスタート	インスタグラムやブログ等で発信していく
2	専門職員のプログラム	個別プログラムについては、他事業所にはない専門的な取り組みができています	個別プログラムの様子を発信していく
3	職員の配置	送迎時での職員不足	個別活動と集団活動の時間調整を行う

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	イベント等の開催が行われていない	職員の入れ替えがあり、計画できていない	年一回保護者会、イベント等交流の機会ができるように、年間計画をおこなっていく
2	登録者数が少ない	休日利用率が少ない	キャンセル発生に対する追加利用のお誘い実施
3	職員のスキルアップ研修	職員の入れ替えがあり、計画できていない	月一回以上の研修参加をおこなう

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こばんはうすさくら 筑後大川教室（放課後等デイサービス）		
○保護者評価実施期間	8年1月5日		～ 8年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	8年1月5日		～ 8年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	8年2月20日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	連絡ツール（LINE・デibro）の活用。	活動の流れや写真で様子もうかがえる。 LINEでも連絡がもらえる。	口頭でもお伝えして、見てもらえるようにする。 気軽にしてもらえるような関係性作り。
2	お出かけやイベントでの経験・充実。	多様なところから勤務されている職員がいて幅広くお出かけ先などがある。	職員も自らお出かけしたりして価値観を広げたり、経験値を増やして、子供たちに還元できるようにする。
3	丁寧な説明。お話。	LINEやデibro、電話、直接のお話など、連絡ツールが多くあること。相談があれば、いつでも面談ができること。	児発管以外でも理解を広げて、お話しできる職員を増やす。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	学童や他の地域との交流。	事業所のみならず、市全体での働きかけがもっと必要。	事業所側から交流会などのイベントの開催や働きかけ。
2	保護者会などの活動・イベントの開催。	新任の職員も多く、事業所として変化も多くあったので余裕がなかった。	まずは、年1回からでもいいので、開催日を決めて実行する。
3	イベントや訓練などの周知。	呼びかけの少なさ。告知が足らなかった。	SNSなどの活用やデibroの強化。利用者に合わせてスケジュールを組むなどする。